

1

- 問1 (1) (2) 問2 (1) (2)
- 問3 (1) (2) 祭 問4 (1) (2) 川
- 問5 (1) (2) 問6 (1) (2)
- 問7 問8 問9 (1) (2) 問10

2

- 問1 A B C 問2 問3 海流

3

- 問1 問2 日 問3

配 点：各4点×25問＝100点

下線部：漢字・ひらがな指定

1

問1 (1) ア：北方領土の面積は、大きい順に択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島となっています。

イ：北上盆地は岩手県にあります。正しくは「上川盆地」です。

エ：4万㎥は九州の面積です。正しくは「8万㎥」です。

(2) ア・エ：沖縄県 ウ：鹿児島県

問2 (1) イ：おひつ ウ：あんどん エ：湯たんぽ

(2) イ：「土間」は屋内の地面のままのところで、昔はおもには台所などが土間になっていました。正しくは「いろり」です。

問3 (1) B：大阪府の面積は香川県に次いで2番目に小さいですが、人口は東京都、神奈川県に次いで「3番目」に多い都道府県です。

問4 (1) ア：諏訪湖の周辺では、きれいな水や空気を利用して時計やカメラなどの精密機械を多く生産しています。

問5 (1) 写真は島根県にある「出雲大社」です。

(2) ア：裁判所 ウ：寺院 エ：交番

問6 (1) ア：木曽三川の河口に見られる輪中地域では、海面より低い土地が広がっているのです、堤防をなるべく「高く」しています。

イ：木曽三川は「伊勢湾」に流れ込みます。

ウ：扇状地は川が山地から平地に出たところに土砂を積もらせてできるのであまり海沿いでは見られません。平野の海沿いに見られるのは川の河口付近にできる三角州です。扇状地は果物づくり、三角州は米づくりに向いています。

問7 表中の「阿波おどり」から考えましょう。「阿波」は徳島県の旧国名です。

問8 ア：奈良県 イ：栃木県 ウ：長野県 エ：岐阜県（美濃和紙・白川郷の合掌造り集落）

問9 (1) ウ：沖縄県は降水量が多い都道府県ですが、山がちで大きな川がないために水不足になりがちです。稲作では、水を多く必要とするので沖縄県は向いていません。

問10 ア：松本城（長野県） イ：ひめゆりの塔（沖縄県） ウ：国会議事堂（東京都）
エ：法隆寺（奈良県）

2

問1 A：新潟市（日本海側の気候） B：長野市（中央高地の気候） C：高松市（瀬戸内の気候）

ア：瀬戸内の気候（年間の降水量が少なく、冬でも温暖）

イ：太平洋側の気候（夏の降水量が多い）

ウ：日本海側の気候（冬の降水量が多い）

エ：南西諸島の気候（梅雨・台風の時期に降水量が多く、1月の平均気温が15℃以上）

オ：中央高地の気候（年間の降水量が少なく、1月の平均気温が0℃以下）

カ：北海道の気候（梅雨の時期に降水量が少なく、12月から2月まで約3ヶ月間平均気温が0℃以下）

問2 やませは初夏に吹く冷たい風で、夏の低温による稲の不作の原因になります。

3

問1 エ：2022年度の輸送人数から2021年度の輸送人数を引くと、最も増加数が少ないのは「阪急」です。

問3 ア：2月23日 イ：9月第3月曜日 エ：10月第2月曜日